

「緊急地震速報」10月1日からスタート

**周囲の状況に応じ
て、あわてずに、まず
身の安全を確保する
ことが大切です！**

強い揺れが来る前に、地震の揺れの大きさなどを伝える気象庁の「緊急地震速報」の一般向け配信が10月1日から始まります。

同行によると、緊急地震速報は、地震の初期微動(P波)は、強い揺れの主要動(S波)より、地中を伝わる速度が速いことを利用して地震計がP波をとらえた時点で震源の位置や地震の規模、推定震度などを自動的に計算するしくみです。

この情報の入手方法としては、テレビやラジオ放送、携帯電話による受信、施設の館内放送などの他、マンションや一戸建て住宅向け民間有料サービスもあります。

なお、情報を受け取ってからの数秒から数十秒というわずかな時間でわが身を守らなければなりません。いざというときにどうすれば良いかを知っていればかなり有効です。日頃からの訓練であわてず行動して下さい。

8月中の火災・救急・救助ニュース

()内は今年の累計
前年累計同期比

火災	出火件数	12件	(119件)
			21件
救急	出動件数	1,083件	(7,484件)
			151件
救助	出動件数	9件	(85件)
			4件

あなたのやる気を ぜひ消防団に!

市内各地域で 消防団員募集

応募資格 市内に在住又は在勤の18歳以上の人
活動内容 消防団活動
処遇 条例の規定により、報酬及び手当を支給します。

お問い合わせ先

各総合支所総務課又は
中署庶務予防担当まで



カメラアングル



敬老の日 津市消防音楽隊演奏
(9/17 栗葉小学校体育館)



心肺蘇生法を行う芸濃消防団女性団員
(9/10 芸濃福祉センター)



ストレス研修会(メンタルヘルスの基礎知識)
(8/30 消防本部)

編集後記

上記でも述べました緊急地震速報ですが、情報を入手して大地震が起こるまでの残された数秒から数十秒の時間、この時間にてできることは何か。不意に来るより身構えるだけでもかなり有効です。

しかし、緊急地震速報が運用されても、地震への備えができていなければ、身の安全を守ることはできません。

大切なことは住宅を耐震補強し、家の中の物品の落下防止や家具などの転倒を防止するため柱や壁などに固定したり、ガラスに飛散防止フィルムを張るなどの措置を講じることです。また、非常用物品も、日頃から準備して、いつでも持ち出せるようにして下さい。

くれぐれも、日頃からの備えを万全に。
(勝谷公起)

10月の主な行事予定

- 10月4日 三重県警防技術交換会 (三重県消防学校)
- 10月5日 危険物取扱者試験予備講習会 (三重県総合文化センター)
- 10月15日 津市婦人防火推進委員会 視察研修(大阪市)
- 10月18日 津市防火協会職場防災競技会 (メッセウイング・みえ)

危険物 目指せ無事故の MVP
平成19年度危険物安全週間推進標語